

2 2022年1月期連結業績予想の修正（2021年2月1日～2022年1月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	10,700	2,700	4,400	3,470	107.05
今回修正予想（B）	11,000	2,950	4,980	3,880	119.70
増減額（B－A）	300	250	580	410	－
増減率	2.8	9.3	13.2	11.8	－
（ご参考）前期実績 （2021年1月期）	9,801	2,691	4,323	3,377	108.08

（注）当社は、2021年2月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前期実績につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

3 差異が生じた理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、主要な販売先であります半導体業界において各社とも高い稼働を継続しており、当社製品につきましても、引き続き最先端半導体向けを中心に需要が旺盛であったため、売上高は当初予定より堅調に推移し、前回予想を267百万円上回り5,367百万円となりました。また、販売量の増加に加え、製品構成も当初予想より改善したことから、営業利益は前回予想を237百万円上回り1,457百万円となりました。それに加え、韓国関連会社SK Tri Chem Co., Ltd.の業績が想定を上回ったことで持分法利益が増加したことや、為替相場が想定レートに対し円安に推移したこと等により、経常利益は前回予想を568百万円上回り2,448百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を411百万円上回り1,881百万円となりました。

また、通期連結業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の状況を受け、2021年3月15日公表の業績予想を修正することといたしました。

以上